クオリティ・ソーシング

DSB NEWS RELEASE

各　位

2018 年 6 月 5 日

会 社 名　株式会社 DSB 情報システム
代表者名　代表取締役社長　佐藤　公治
問合せ先　総合管理部長　　長谷川敦司
（電話番号　03-5665-3070）

サイバーセキュリティサービスを内藤証券に提供開始

株式会社 DSB 情報システム（本社：東京都江東区、代表取締役社長：佐藤 公治）は、内藤証券株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：内藤　誠二郎）へ 2018 年 1 月よりサイバーセキュリティサービスの提供を開始しました。

昨今、金融分野におけるサイバーセキュリティに対する脅威は深刻化し、高度化・巧妙化したサイバー攻撃への対策が喫緊の課題となっております。当社は、従来よりデータセンターを利用したサーバおよびネットワークの運用サービスを提供しておりますが、セキュリティをより強固にするため、サイバーセキュリティサービスを用意いたしました。本サービスは、セキュリティポリシーの策定支援から、次世代型ウィルス対策ソフトウェアの導入、インシデント発生時の対応、SIEM(注 1)を利用したサイバーセキュリティ監視・分析までをフルパッケージにてご提供し、お客様からお預かりしている重要データを悪意のある攻撃者から守ります。

当社が導入支援を行う次世代型ウィルス対策ソフトウェアは、仮想環境を用意しプログラムを動かしてウィルスを判定する「サンドボックス型」や既知のウィルスの行動パターンを学習し怪しい振る舞いをするプログラムを検知・隔離・駆除する「機械学習(AI)型」を取り入れ、未知のウィルスからデータを保護します。さらに、ウィルス以外に外部からネットワーク経由でサーバ機器やネットワーク機器の脆弱性のあるプログラムに侵入し、直接重要情報を搾取する攻撃に対応するため、ログを収集して分析を行い、不正な通信の動きを検知しアラートを発報する機能を持つ SIEM を利用したセキュリティ監視サービスにより、「入口対策（外部からの不正侵入防御）」「出口対策（マルウェアによる不正外部通信防御）」「内部対策（不正侵入があった際の感染被害防止）」の多層防御を実現します。

内藤証券におかれましては、金融庁が推進するサイバーセキュリティ強化に向けた取組方針に沿ったセキュリティ対策（サイバー攻撃の特定・防御・検知・対応・復旧）を検討されるなか、当社が提供するサイバーセキュリティサービスをご評価いただき、この度導入いただく運びとなりました。

当社は今後とも金融・証券分野を支えるエンジニアリング集団として、安全でセキュアな ICT(注 2)基盤をご利用いただくため、最新で高度なセキュリティサービスを提供してまいります。
※詳細につきましては、別紙をご参照ください。

(注 1)　SIEM（Security Information and Event Management/セキュリティ情報イベント管理）
(注 2)　ICT（Information and Communication Technology /情報や通信に関する技術、産業、設備、サービスの総称）

以　上

＜本件に関する問合せ先＞
株式会社 DSB 情報システム　金融システム事業部　小幡、末次　　電話番号　03-5665-3465

サイバーセキュリティサービス概要

セキュリティルール策定支援

●セキュリティポリシー策定支援
●セキュリティ管理規定
●セキュリティリスク分析支援
●コンティンジェンシープラン策定支援

サイバーセキュリティ監視・分析サービス

●Web脆弱性診断サービス
●ネットワーク脆弱性診断サービス
●標的型メール訓練サービス
●セキュリティログ監視サービス（SOC）

セキュリティ機器導入サービス

●IDS/IPS
●UTM/次世代型ファイヤーウォール
●WAF/URLフィルタリング/
　Webレピュテーション
●次世代型ウィルス対策ソフト
（機械学習(AI)型/サンドボックス型）
●IT資産管理ツール

インシデント対応サービス

●インシデント発生時対応支援
●インシデント調査分析支援
●インシデント発生後の改善策支援

サイバーセキュリティサービスシステム図